

SOWER

特集 聖書 写本からニューメディア・バイブルまで



ソア=種まく人
No.1
November 1992
財団法人
日本聖書協会

神のことば
すべての人の
希望

聖書 新共同訳
親しみやすく 格調の高い 最新の翻訳

世界初 聖書のCD

聴きたいところがすぐに出る——章数字・小見出しごとの頭出し可能

録音聖書
新約聖書全巻完成

NICD 新約全巻 CD27巻
付録／新約聖書について・
CDの頭出し一覧表
税込価格48,600円

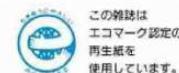


1. NICD マタイによる福音書 CD3巻 税込価格5,400円
2. NICD マルコによる福音書 CD2巻 税込価格3,600円
3. NICD ルカによる福音書 CD4巻 税込価格7,200円
4. NICD ヨハネによる福音書 CD3巻 税込価格5,400円
5. NICD 使徒言行録 CD3巻 税込価格5,400円
6. NICD ローマ～コリントニ CD4巻 税込価格7,200円
7. NICD ガラテヤ～ヘブライ CD4巻 税込価格7,200円
8. NICD ヤコブ～啟示録 CD4巻 税込価格7,200円

- カセット版もあります(50選を除く)
- お求めはキリスト教専門書店、または全国の書店へ(ご注文の際は、目録番号、税込価格をご提示ください)

発行 財団法人 日本聖書協会 〒104 東京都中央区銀座4-5-1
郵便振替 東京6-18410 電話03-3567-1987(ダイヤルイン) FAX.03-3567-4436
製作協力 キリスト教視聴覚センター スタジオ提供 女子パウロ会

SOWER 1992年11月1日発行 [年2回 11月・5月発行]
ソア 創刊号 発行・財団法人 日本聖書協会 〒104 東京都中央区銀座4-5-1 電話 03-3567-1980 振替 東京6-18410



この雑誌は
エコマーク認定の
再生紙を
使用しています。

CONTENTS

- 特集
2 聖書 写本から
ニューメディア・バイブルまで
- 9 ニューメディアについて
電子ブック—活字を抜け出した神の言葉
- 10 エッセー①
宮田光雄「聖書とユーモア」
- 12 INTERVIEW
アグネス・チャン
- 13 PEOPLE
日本基督教団新潟教会 早天祈祷会
- 14 BSレポート 国内／海外
- 16 ごあいさつ／編集後記
- 17 聖書図書館蔵書シリーズ——予告
「聖書図書館ご案内」



表紙イラストレーション＝本田年一

御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くとも悪くとも励みなさい。

(テモテへの手紙二 4章2節)

吉田信一
財団法人
日本聖書協会理事長

すべての時が、神の御言葉を宣べ伝える機会です。同時に忘れてならないのは、「キリストの言葉を聞く」とに始まるのです」と、ローマの信徒への手紙の一節です。

新
聖書の
世界 ①

写真／文 横山匡



*マタイ「みる様5章33、34節より

「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。明日のことまで思い悩むな。」イエス・キリストが弟子たちに語られた、山上の説教の一節です。ガリラヤ湖を一望することができるこの丘は、二月から四月にかけて、菜の花に始まりアネモネやひなげしなどの色とりどりの草花が咲き競います。湖の魚にねらいをつけて、空中で止まつたまま羽ばたいているカワセミや、春と秋に大群でやって来る、コウノトリ、ベリカン等の鳥たちも見ることができます。二千年前と変わらないこのような景色の中に自分の体を置いてみると、キリストの言葉が実感となつて迫つてまいります。

祝福の山

とになれば、その材料を得るということだけ
で、手变りなし。

佐藤　ヘブライ語聖書の写本の特色として、
卷物三、う二二がうりますが、これは読むの

死海写本イザヤ書 紀元前2~1世纪
エルサレム「聖書の殿堂」所蔵。1947年にイスラエルの
死海に近いクマランの洞窟から発見された現存する
最古のヘブライ語写本(羊皮紙)。死海写本の発見は聖書が
正確に伝達されたことを証明した。



パピルスに書かれた
「ヨハネ福音書」(部分) 2世紀
聖書は最初パピルス紙に書かれた。
しかし材質が湿度に弱いために次第に
羊皮紙などにかわっていった。

トになれば、その材料を得るということだけでも大変ですね。

十時 最初はバビルスですね。聖書の材料もバビルスで作られたわけですから、バビルスというのは材料としては弱いので羊皮紙になるのですが、羊皮紙を最初に作ったのは小アジアのペルガモだといわれます。伝説ではアレクサンドリアの図書館と、小アジアのペルガモの図書館との蔵書数を競って、エジプトからバビルスを輸出しなくなつたのでペルガモの方では羊皮紙を考えだしたというのです。実際問題としてはバビルスが入手しにくい。特に聖書の場合にはイスラエルではパビルスを手に入れるより、羊をたくさん飼育しているわけですから羊皮紙が入手し易いし、それに繰り返し読むわけですから丈夫だといふことで羊皮紙が普及していったと思います。古い時代はバビルスでそれから圧倒的に羊皮紙(皮紙)になるということだろうと思います。

佐藤 ヘブライ語聖書の写本の特色として、卷物ということがありますが、これは読むのに大変です。繰り出して、一方では巻き取って、終わったら巻き戻さなければ次が読めない。一方新約聖書のギリシア語写本といふのは、十時先生のお話にあったようにパピルスが最初に使われて、これは巻物や綴じ本（コードエクス）として作られたわけですが、書かれた聖書そのものはないわけです。今後片が出来ることはないでしょうか。（笑）死海写本」のように。イザヤが実際に書いた「イザヤ書」とか、マタイが書いた「マタイ福音書」とか。

十時 聖書には原本がないと言いますけれども、原著者の書いたものはない。それは本でも初版本が一番大事で、直筆の原稿というのも近隣の教会に回して読んでもう一つ聖書が伝わったことの中に、確認しておきたいのは伝えるという精神というか、思いがあるでしょうね。

佐藤 もう一つ聖書が伝わったことの中に、これを読んだら後は近隣の教会に回して読んでもう一つ聖書があるんですね。そういう記事がありますね。そういふうにして最初はパウロの手紙は各教会が読ん



佐藤 だのうで、うけれども、そのうちにやはり自分の教会にまで置いておきたいというようなことがあります。あれば、写本を作つて置いておく、そういう必要性というものもあるわけですね。

すると必ずしも一書全部というより、部分的に書き写したものがあちこちにあるというわけですね。

さてそのようにして写本が作られたわけですが、それが十五世紀、一四五五年ころに活字印刷が登場するわけですが、その前に木版本のようないものはないのでしょうか。

グーテンベルク——聖書の飛躍的普及の立役者

富田 西洋の木版本の歴史は非常に短いのです。日本では「百万塔陀羅尼」という有名なものがありますね。それから江戸時代にかけて連綿と続くわけですが、西洋では活版印刷が現れるほんのちょっと前に、有名なのに「貧者の聖書」というのがあります。五十年くらいでしょうか。グーテンベルクが活版印刷を発明したのですから、それからまたこれてしまうわけです。

佐藤 グーテンベルクはなぜ聖書を印刷しようと思ったのでしょうか。

富田 いろいろと調べてみるとグーテンベルクは聖書を印刷する前にもかなりのものを印刷しているのです。一番簡単なものはカレンダー、それに文法書、あるいは免罪符です。

私が思いますにはグーテンベルクは今の出版社あるいは印刷所と同じように、何とか印刷をしてお金儲けになるものを非常に熱心に捜していたのではないかと思います。聖書はもちろん当時の写本の中のベストセラーですから、これを印刷しようと考へたのは当然だと思います。

十時 グーテンベルク聖書の絵はどういう人が書いたかということはわかっているのでしょうか。

富田 わかつてゐるのもあるし、わかつてないものあります。グーテンベルクが印刷刷ったのは黒い部分だけです。また題字の赤の部分は一部を除いて全部手書きです。これをもつと二色刷りでやろうとすれば、倍の日数がか

ノラナント書本
ギリシア語聖書の写本は4世紀以降は羊皮紙に書かれた綴じ本（コーテックス）が多く見られる。

14～15世紀に南ドイツ、オーストリアで説教や教育に用いられた一種の「絵入り聖書」。15世紀以降大半が木版本となつた。

つてしまふわけです。グーテンベルクが印刷機を
しますと、そのままパリ、ローマ、フランクフルトなどの大都市へぶどう酒の樽に入れて
送られるのです。そこのイルミネーターによ
つて書き加えられていくのです。現在、世界
で四十八のグーテンベルクの聖書が残っています
ますが、どれも同じものはないのです。
佐藤 その辺のことは富田さんのご本に書か
れていますが、資料としても大事な本で良い
本を書いていただいたと思います。こういう
絵を書く専門家というのがちこちにいたわ
けですね。

富田 それは写本を製作していた人が彩飾を
行っていたのですね。これはみな分業なので
す。赤字のところを書く人、金箔を塗る人だ

富田 西洋の木版本の歴史は非常に短いのです。日本では「百万塔陀羅尼」という有名なものがありますね。それから江戸時代にかけて連綿と続くわけですが、西洋では活版印刷が現れるほんのちょっと前に、有名なのに「貧者の聖書」というのがあります。五十年くらいでしょうか。グーテンベルクが活版印刷を発明したのですから、それからまたこれてしまうわけです。

佐藤 グーテンベルクはなぜ聖書を印刷しようと思ったのでしょうか。

富田 いろいろと調べてみるとグーテンベルクは聖書を印刷する前にもかなりのものを印刷しているのです。一番簡単なものはカレンダー、それに文法書、あるいは免罪符です。

私が思いますにはグーテンベルクは今の出版社あるいは印刷所と同じように、何とか印刷をしてお金儲けになるものを非常に熱心に捜していたのではないかと思います。聖書はもちろん当時の写本の中のベストセラーですから、これを印刷しようと考へたのは当然だと思います。

十時 グーテンベルク聖書の絵はどういう人が書いたかということはわかっているのでしょうか。

富田 わかつてゐるのもあるし、わかつてないものあります。グーテンベルクが印刷刷ったのは黒い部分だけです。また題字の赤の部分は一部を除いて全部手書きです。これをもつと二色刷りでやろうとすれば、倍の日数がか

つてしまふわけです。グーテンベルクが印刷機を
しますと、そのままパリ、ローマ、フランクフルトなどの大都市へぶどう酒の樽に入れて
送られるのです。そこのイルミネーターによ
つて書き加えられていくのです。現在、世界
で四十八のグーテンベルクの聖書が残っています
ますが、どれも同じものはないのです。
佐藤 その辺のことは富田さんのご本に書か
れていますが、資料としても大事な本で良い
本を書いていただいたと思います。こういう
絵を書く専門家というのがちこちにいたわ
けですね。

富田 それは写本を製作していた人が彩飾を
行っていたのですね。これはみな分業なので
す。赤字のところを書く人、金箔を塗る人だ

とか、全部分業で流れ作業でやっています。

ですからわれわれが思っているより早く作業が完結するわけです。

高久 写本と印刷本とではどちらの値段が高かったのですか。

富田 本の出来にもよりますが、一般的には写本の方が高かったです。

十時 写本芸術の伝統が受けつがれてきていましたね。本文だけが活字で印刷されたわけですね。全部印刷に変わったよううに思って下さいがちですが。

富田 そうなのです。これはわれわれが考えれば、写本から印刷物に変えるわけですから、まるきり変えてしまえばいいよううに思うのですが、中世の人にとってみればこの写本というものが最も大事な、完璧な本だったわけです。ですからできるだけ写本に近づけようということで製作されているのです。

多様化する聖書——CD・LD・電子出版

佐藤

活字の聖書は皆さん既にご存じですが、

それ以外のメディアについては太田総主事にお話しいただきたいのですが、「聖書 新共同訳」が一九八七年九月に発行されたのですが、その後にレーザーディスクに静止画像の聖書に検索の機能を持ったものが作られたのです。それから去年からアバコさんのお力を添えてカセットそしてCDの「録音聖書」、これは世界で初めての聖書のCDです。今ところはここまでですが、太田さんに何か最近のメディアの広がりのようなものをお話し

いただけませんか。

太田 「新共同訳」から文字などおりプロテスタントとカトリック教会が協力して録音聖書を作るようになつて、今カトリックの女子バ

ウロ会のスタジオで録音をして、そしてアバコに持つて帰つて編集をするわけですが、大変画期的な事業ではなかつたかと思います。日本で録音として聖書がいつころから残つてゐるのかということを調べてみたのですが、戦後の民間放送のラジオが始まると同時に耳で聴く聖書は登場してこないでないと耳で聴く聖書は登場してこないです。

佐藤 どこかに値段が書いてありましたが、高価なものですね。

富田 腕のよい職人の年間所得が五十グルデン、百グルデンあれば家を一軒建てることができる。「グーテンベルク聖書」の紙に印刷したもののが一部三十四グルデン、羊皮紙版は四十二グルデンで販売されたそうですから、腕のいい職人の年間所得くらいですね。ですから普通の人は買えない。貴族だとか、修道院だとかが買ったのですね。

佐藤 これでグーテンベルクの工房もかなりお金を作ったというわけですね。この当時も紙の問題、製紙業などもおこってきて、紙といふのは中国で発明されたそうですが、これが西へ行くのですが、地中海の南を通つてイベリア半島あたりから北上するのですね。

富田 紙は東洋の方がはるかに発達していまして、中国で発達した紙が日本にはすぐ入ってきたわけですけれども、ヨーロッパに伝わるのは千年くらいかかるかって伝わっていくわけです。八〇〇年にエジプト、九五〇年にスペイン、一一五四年にイタリア、イタリアで非常に紙は発達するのですね。結局はグーテンベルクの聖書に使われた紙もイタリア製の紙が使われることになるわけです。

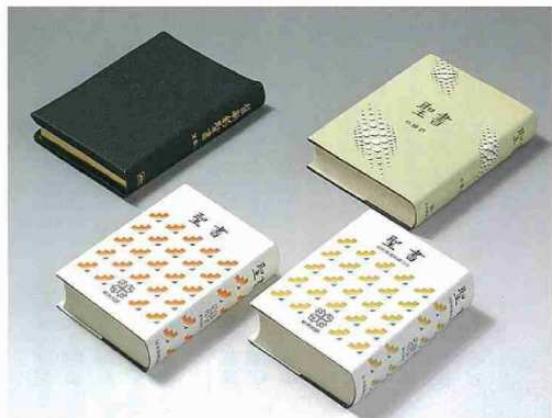
佐藤 グーテンベルクのこういう聖書が出来るということは、聖書そのものが広がつていて非常に大きな力になつたと思います。

佐藤 グーテンベルクのこういう聖書が出来たと思うのです。



グーテンベルク四十二行聖書
1455年頃
印刷術の発明は、それまでは手書きによる写本であった聖書を大量に作成することを可能にし、聖書の普及に大きな役割を果たした。

「文語訳」(1887年)、
「口語訳」(1955年)、
「新共同訳」(1987年)と
和訳聖書は日本語の変化と
聖書学の進歩などによる
新しい翻訳の必要性から
生まれ、出版された。



従来の活字の聖書に加えて
レーザー・ディスクやCD版など聖書も
多様化し、ニュー・メディアの
時代がやってきた。

ね。しかしその当時の録音されたものというものは民間放送ではとつていません。全部ナマでやつておりましたから。録音技術が発達して、各局にテープで番組を入れるようになつた時点に聖書の部分的な朗読が入つてきて、一般聴取者に耳で聴く聖書が入つてきたのではないかと思います。そしてカセットそしてCDが出来まして、これからこの音をさまざま形で一般の方に聴いていただく機会が増えるといいなあと思います。例えば有線で実現日本中で一番大きな有線会社には四百四十のチャンネルがあります。この中に聖書の朗読というチャンネルが一つ出来る可能性もある

わけですね。お経というチャンネルもあるのですよ。それから「ハイパー・メディア・ステーション」という音のインフォーメーションですね。若者の好きな音楽などを電話で頼んで流してもらうのです。そういうようなところにも聖書が進出することができます。さらに新しい利用法になりますと、教会の礼拝の時に、耳の聞こえない方に、朗読者が聖書の言葉を朗読する時に、教会の壁にポンと画像で映す。これはすでにオペラなどで実現しています。

十時 盲人のために点字聖書は早く出来ただけでも、録音の方が遅れたわけですね。

高久 三省堂の関係で電子出版物の売れ方を

佐藤 そうです。これは時間がかかるのです。

富田 聖書がニューメディアに乗るということは、それで売れ行きはどうなのでしょうか。

佐藤 爆発的に売れるということはありませんけれども、少しづつ出ています。特にCD版「イエス・キリストの言葉五十選」は初版はもうすぐ売れ切れます。とにかく私どもとしては間口を広げて、少しでも広く聖書に触れてもらいたい、やはり新しいメディアも考えたいというわけで、今高久さんの方でもう一つ突っ込んだメディアで取り組んでもらっています。

出席者プロフィール



本田 太 日本キリスト教団三崎町教会会員、三年前に町教会に日本キリスト教団認定センター（アバ）総主事となる。教会からの生の声を求めて、積極的に事業に反映するよう取り組んでいる。



高久 駿一 株式会社三省堂・出版局アドバイザー、三省堂印刷株式会社・技術顧問。テクニカルライターを経て、現在は電子出版の企画・制作などを担当。パソコン関連の著書三冊。



十時英二 東洋英和短期大学教授（日約聖書学・聖書考古学）基督教団千歳丘教会牧師。“聖書新共同訳”的翻訳者・編集委員。今春も学生とイスラエルへ。大英博物館でシナイ文字本など見学。



富田修二 丸善株式会社書籍部・美術古書部部長。史上最高値のグーテンベルク聖書を題材とした「データーベース聖書の行方」（ピーリオファイル社）の著書がある。



佐藤邦宏 一九八七年四月創立日本聖書協会總主事に就任。同年九月聖書協会總主事に就任。同年九月の新共同訳聖書発刊以来、バイブルキャンベンスを中心とした音楽活動に携わる。本年三月、新共同訳は百万冊を発行した。

ニューメディアについて



活字を抜け出した神の言葉

イアというのが当然考えられるのですね。

十時 ある意味での翻訳ですね。

佐藤 聖書協会世界連盟の活動目標の中に、だれもが読める言葉の聖書を準備し、だれもが買える値段でお届けするというのがあります。ですから私どもがちょっと加えて、だれもが使える聖書という意味で、こういうニューメディアの聖書もそのカテゴリーの中に

を考えたいと思います。

十時 ちょっと補足すると、聖書は翻訳の歴史が一番古いのです。旧約聖書が書かれてから早い時期にヘブライ語からアラム語とかシリア語とかギリシア語とかに翻訳され、そして最も多くの翻訳ができる書物として聖書は大事な書物でしょうね。

富田 聖書の発達とともに書物の発達があり、

大きく言えば人類の文化というものが発達していくといったといえるでしょう。

佐藤 現在世界で聖書に翻訳された言語数は一九九一年末で一九七八言語です。

富田 それだけ人種があるということですね。十時 横の広がりと同時に、古さということは大事でしょうね。

佐藤 今日はどうもありがとうございました。

見てみると、普段は書籍を買わない人も買っているみたいですね。つまり本に取って代わるものとしての電子出版ではなくて、新たな読書人口という傾向があるようです。今作っている「新共同訳」の聖書のCD-ROMの場合でも同じように新しい層が獲得できるのではないかと思います。それからもう一つの特徴は正確に再現されるというだけではなくて、紙面では実現できない切り口が利用者に提示される。その面白さがあります。知的ゲームといいましょうか、そんな側面がこれから電子出版物には織り込まれていくのではないかと思います。

富田 私の感覚からすると何でCD-ROMの必要があるのかなという気がする。本を見た方が簡単なのです。しかしインデックスの役目として使うなら非常にいいだろうと思います。

高久 それから一度製品が出来てしまします

と、複製は本に比べて格段に安いのです。大きな話ですが五十年とか百年とかで見ると、本当に取って代わる可能性まであるという気が作っています。

富田 それがわれわれ本屋の方としても非常に悩んでいるところなのです。私は個人的にはそんなに簡単に代わるかなという感じがします。というのは雑誌のバックナンバーをマイクロ化とかCD-ROMにした方が簡単なのではないか、そしてオリジナルのバックナンバーなど売れないなどのではという議論が十年前にもあったわけです。（十年前はCD-ROMはなかったけれども）その当時はそうかななど思っていたのですけれども、ところが一向にオリジナルのバックナンバーの需要は衰えないわけです。やっぱり日本人は、あるいは人文科学、社会科学の先生方はオリジナルの本から見たいという希望が依然として強いわけです。そういうことから考えると

やっぽり本の形というのは消えていくとは考えられないですね。逆にマイクロフィルムだとCD-ROMだとかが発達しないかといいます。

富田 それがわれわれ本屋の方としても非常に悩んでいるところなのです。私は個人的にはそんなに簡単に代わるかなという感じがします。というのは雑誌のバックナンバーをマイクロ化とかCD-ROMにした方が簡単なのではないか、そしてオリジナルのバックナンバーなど売れないなどのではという議論が十年前にもあったわけです。（十年前はCD-ROMはなかったけれども）その当時はそうかななど思っていたのですけれども、ところが一向にオリジナルのバックナンバーの需要は衰えないわけです。やっぱり日本人は、あるいは人文科学、社会科学の先生方はオリジナルの本から見たいという希望が依然として強いわけです。そういうことから考えると

やっぽり本の形というものは消えていくとは考えられないですね。逆にマイクロフィルムだとCD-ROMだとかが発達しないかといいます。

富田 使い分けがもつと今より洗練されてしまうことがあります。ですから両方平行的にいろんな形で発展していくのではないかと思うのです。高久 使い分けがもつと今より洗練されるとCD-ROMの欠点というものは場所を選ぶということです。寝ながら読むということはまずできないし、電車の中では読めない。

富田 聖書が読まれていくというのは、その後CD-ROMが使い易い、しかしCD-ROMはなかなか売れないのです。そこで聖書がドンドン発展していくといつたといふわけですね。

富田 聖書がドンドン発展していくといふわけですね。

佐藤 そのラインの中に「新共同訳」も同じ日本語でも、現代で読み易い言葉というものが翻訳としてなされているのです。

太田 二十一世紀に向かって皆が使えるメデ

「電子出版」「CD-ROM」、特集記事「座談会」の中に出でくる、なじみの薄いこれらの言葉は何でしょうか。

今や、情報は紙に印刷されているものばかりではありません。

CD（コンパクトディスク）、フロッピーディスク、ICカード、これらには、文字だけでなく、イラスト、音声、絵画まで電子化して収め、専用の装置（ハード）で読み取る、これが「電子出版版」です。しかも、そのハードは、手のひらに乗るような扱い易いものから、電子手帳、パソコンまで、それらを用いて、編集製版など、自由自在です。それでこれらを上手に用いると、無限と言えるほどの情報、つまり聖書の世界が広がるのであります。

音楽用のCDが、レコードに取つて代わりつあるのは「存じ得」と同じ原理で、文字や絵画を、デジタル信号に代え、レーザー光線による化学変化を利用して、アルミ盤に凹凸を刻み込むのです。その電子の文字の幅は、0・5ミクロン、実に2千分の1ミリ。仮にCD-ROM一枚を、東京ドームに例えるなら、その穴の幅はようやく1ミリになるというのですから驚きます。

手のひらサイズのハード（読み取り装置）に使用されるCD-ROMの「電子ブック」は、直径8センチ、収容できる情報量は、

日本文字で約2億5千万字、三省堂の「大辞林」なら8冊、「聖書 新共同訳」なら60冊入ってしまうという大物です。

その分量もさることながら、「電子ブック」には、印刷された本ではマネできない大きな特徴があります。それは聖書の章節や言葉を、即座に探し出すという「検索機能」です。ある言葉が含まれている聖句を探し出すのも簡単にできるし、他の翻訳の聖書から、その聖句を呼び出すのも簡単です。「新共同訳」、「口語訳」、そして英語聖書と、それぞれの聖句を比べてみれば、聖書を読むのがもっと楽しくなるはずです。「電子ブック」には、コングルダンスの機能もついていますから、幾つかの言葉を組み合った画面で、グルーブで聖書を読むということもできます。また、この「電子ブック」は、パソコンにつなげますから、もつと聖書を読むのがもっと楽しくなるはずです。また、福音書の並行箇所など、簡単に探せるでしょう。

また、このハードは、テレビにつなぐことができますから、大きい画面で、グルーブで聖書を読むということもできます。また、この「電子ブック」は、パソコンにつなげますから、もつと聖書の世界が広がり、聖書の研究のお役に立てるに違いありません。

「電子出版」の世界はこれからです。活字の聖書と共に、新しい世界が広がります。明日の聖書、新しい用い方のできる聖書として、大きく広がって行くのです。

聖書とユーモア

聖書とユーモアとの関わりというのは、一般にやや意外性をもつて受けとめられるテーマのようだ。とくに新約聖書の中心がキリストの受難史におかれているかぎり、ユーモアや笑いを口にすることはためらわれる。

しかし、たとえば創世記をみれば、創造を終えた神は、あたかも人間に笑いかけ、神の創造されたバラダイスの園で人間が喜びをもつことを望みたもう方であるかのように見えないだろうか。彩り豊かなこの創造の世界において、私たちは喜び楽しみつつ、その生をいとなむよう招きたもう神を思い浮かべることはできないだろうか。もはや笑うことのできないもの、創造の恵みを認めようとしないものは、この世にあつて驚くべく与えられたものに目を閉ざし、したがつて神にたいして心を閉ざすことになるであろう。

他方では、また、旧約聖書には、人間に笑いかけたもうのみでなく、むしろ人間を笑いとはしたもう神に出会いう。同じく創世記のバベルの塔の記事を読むとき、そこに一種のアイロニーを覚えるをえないであろう。神がはるか下界の小さな黒点のような人間たちを見おろしていたもう。そこでは、小さな石ころが一つずつ積み上げられている。ちようど小さな蟻が蟻塚をつくりあげるよう。その時、神は、これらの人びとが互いに語りあうのを聞かれる。「さあ、天まで届く塔のある町を建て、有名になろう。そして、全地に散らされることのないようによう」（一一・四）。こうした人間の自己表現の行為にたいして、いわば自己亢進にたいして、

神はどのように反応したもうのか。蟻のようにみえる小さな人びとが、その小さなからだと手を伸ばし、天の玉座から神の王権を奪いとろうという。この『偉大な計画』を神は指の一突きでバラバラに砕きたもう。神は、この人間たちのいとなみを、そのバベルの塔を笑いとばしたもう。おそらくバベルの塔の物語には尽きないであろう。神は下界の小さい人びとが、互いに戦争をするのを見たもう。彼らは小さな大砲を引っぱり、小さな壕を掘り、小さな将軍が閲兵しつつ兵士たちにこう言っているのを見たもう。「予は国家の威信をかけて戦う。予は世界を支配する、予は未来に何が起こるべきかを決定する」と。ちっぽけな『英雄』のこの尊大な宣言を聞かれたとき、神はきっと洪笑なさるだろう。天上から地上を見下ろすとき、われわれがいかに滑稽な振舞をしているか想像もできないほどではなかろうか。たとえば、ほんの小さな砂粒があたかも自分を中心にして世界全体が回転しているかのように考えているとしたらどうだろう。それゆえ、天には私たちの傲慢さにたいする聖なる笑いがあるにちがいない。

旧約の預言者たちは、思い上がりつた権力者や支配者にたいして、くり返し鋭い批判を加えた。

彼らは、天における神の笑いを聞きとつた者といえるのはなかろうか。彼らの口を通して、天上の神の笑いのこだまが響いているといつてもよいであろう。神に反抗するヨブにたいしてレビュイアタンとベヘモットを示して教えさとす神の姿には、そのやさしいユーモアを認めざるをえない。同じく反抗的なヨナを大きな魚に呑みこませ、怒り狂う彼にとうごまの木によって教えられる神のユーモアには愛の教育学を見いだすことができよう。

神のユーモアは私たちに自己解放をもたらす。自分の小ささを自覚すること、しかもそのことによつて自分がけつして無となるのではないこと、かえって大いなるものの御手の中に、その恵みと愛の中に守られているのを知ること。そこから生まれるユーモアは、落ち着き、信頼、深い喜びのうちに生きていくことを可能にする。イエス・キリストとの出会いにおいても同じである。聖書の喜びと解放のメッセージとして読み直してみよう。



宮田光雄 1928年高知県に生まれる
51年東京大学法学部卒業
60から62年まで3年間西ドイツに留学
専攻は政治学、ヨーロッパ思想史
現在東北大学名誉教授。著書多数

日本基督教団 新潟教会 早天祈祷会

新潟市の日本キリスト教団新潟教会では、毎朝6時から「聖書 新共同訳」を1日1章ずつ読み、学び、祈りの時を持つ「早天祈祷会」がもたれています。第1回目のPeopleは、そんなすてきな皆様を御紹介いたします。

日本基督教団新潟教会では、現在の春名康範牧師の就任式（1983年11月13日）の翌日から、毎朝6時からの早天祈祷会を開いています。1日1章ずつ聖書の輪読と講解があってみんなで祈ります。一時は平均15名の出席の時もありましたが、今は平均9名の出席で月曜日だけはお休みにして守っています。

1983年11月14日に読み始めた「口語訳聖書」も、1987年11月29日に完読し、12月1日からは、「新共同訳」を読み進めることになりました。これも1992年6月16日に完読し、現在は「新共同訳」聖書の2回目を通読中です。金箔のついたきれいな聖書も、読み込んだ所まで金箔がはがれて汚くなってしまいますが、その分私たちの信仰が養われてゆくようで、楽しい毎朝です。

聖書は通読してみると、歴史の中で働いておられる神様を実感できて何か元気が湧いてきます。



後列左から 本田由美子、才川ミサ、丹後源太郎、渡辺勉
前列左から 中谷八重子、趙奉南、春名康範（牧師）、小畠義夫の諸兄姉

INTERVIEW

「ご主人の金子様も洗礼を受けられるとお聞きしますが、それは横浜ですか。」
「いいえ。東京の知り合いの神父様にお願いしました。ずっとついて教えていたので洗礼を受けました。私は子供たちは香港の教会で洗礼を受け、籍は今そちらにあります。まだアーミーで籍を置いたところはどこもありません。」

東京に来たいと思っています。渋谷あたりの教会に来春、家族で籍を入れられたらと思っています。今度は落着いて通えるかなあと楽しみにしています。

最初、函館では二番田の昇平くんがまだ生まれる前でした。長男の和平くんもまだ小さかったです。もうおいくつでしょうか。

一年、和平は学校に行きます。彼はインター・ナショナル・スクールに行くのですから、来年の9月に一年生になります。

ステージを見ますと、大変バランスな感じがします。テレビとステージでは、自分の気持ちがちがいますとよくおっしゃいますが、テレビはいろんな方がご覧になりますし、ある意味では気を悪くさせないように、楽しくやることを要求されます。でも、皆がクリスチヤンだとわかると、気をゆるしちゃうというか、何でもしゃべっていいんだということになつて私にとっても

ごく解放感のある空間なんですね。ステージではカンボジア難民問題に必ず触れますか、現在はどういう状況でしようか。

そうですね。一年前に念願の子供病院が出来て、その後「24時間テレビ」を通じて活動させていただいています。最近は政権も替わって、来年は選挙もあるそうですが、よいよこれからは国の経済だけではなく、カンボジアの人たちが心の中の憎しみをどうすれば消せるかという心のリハビリに入って行く時期だと思



本名・金子陳美鈴、1955年香港生まれ。72年来日、「ひげなしの花」でデビュー。現在、歌手活動の他、タレント、エッセイスト、大学講師など多方面で活躍中。

アグネス チャン

「まず、アグネス・チャンさんの本名をお聞かせください。」
「名字はチャンですね。クリスチャニアムは、アグネスで中国の名前は、美鈴です。美しい年齢の跡と書きます。今は結婚しましたので女子・チャン・美鈴・アグネス、そしてメリーというのがミドルネームなのですが……。」

「長い名前ですね。」
「そう、すい分長い名前なんです。」

（笑）本当にそう思います。」
「云能界にデビューされてからもう何年位になるのでしょうか。」

「香港のデビューから数えるともう23年になります。日本のデビューだとちょうど20年になります。」

「デビュー曲は「ひげなしの花」でしたね。同じ頃に、石川さゆりさんとか山口百恵さんがいらっしゃいました。」

「今日は、私共のニュースということで、是非、聖書の中のお好きな箇所をお聞きしたいのですが。」
「いろいろあるんですよ。この箇所……種類ぐるところが好きなんだけど、今日は別の箇所になります。マシュー（マタイ）かマルコだったと思うのですが……。」

「函館のバイブルキャンペーンで初めておしゃべりコンサート」でございました。

「長野と3年連続で「コンサートを開いていただきましたが、いかがでしたでしょうか。」

「もう、本当に楽しかったですね。」

「聖書は英語でお読みになるんですね。ええ、いつも英語です。ありありました。マタイの第5章43節です。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。この箇所がとても好きです。一番目の子供の名前ね、敵を愛し、自分を迫害する者

のために祈りなさい。この箇所がとても好きです。」

「函館のバイブルキャンペーンで初めておしゃべりコンサート」でございました。

「函館は、日本に来た時、軒々と仕事をしていましたし、結婚は横浜でしましたが、東京では仕事であちらこちらへ行き特に決まった教会がないんですね。ジフシー・カソリックと呼ぶんでしようか。」

「コンサートの時は、音と気持ちがひとつになって歌を歌う者にとっては伝わったという喜びを体で感じることができます。」

「生涯忘れることのできないコンサートになりました。」

●バイブル・キャンペー

聖書への関心と聖書の知識を普及させること、それは聖書協会の大切な働きのひとつです。この目標達成のために各地の教会のお働きに協力して「聖書展」を中心にキャンペーン活動をしてきました。

本年までの五年間に十五都市で開催いたしました。委員、ボランティアとして参加された方は約三万二千名にのぼります。さらに、聖書講演会、聖書セミナーの開催、聖書図書館の働きの充実など、さ



聖書展会場の「聖書と聖書」

そのために具体的に、聖書協会の後援会、維持会などの会員になつてください。そして主の用に参加しましょう。

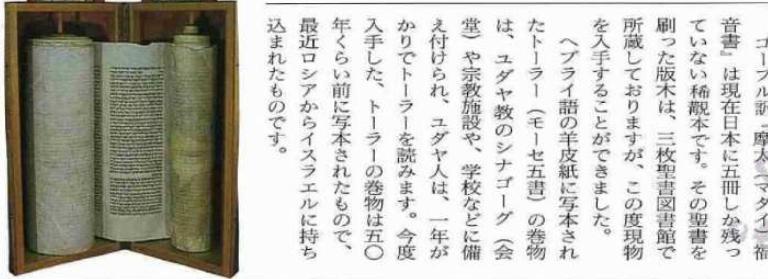
●会員三千名に!

一九九〇年五月から始まりました「会員増員キャンペーン」は八月末に、三千名を超えました。内訳は、後援会員六一六名、維持会員一、三九一名の合計三〇〇七名です。日本聖書協会の会員制度始まって以来初の三千名台となりました。本当に感謝申し上げます。

●聖書新共同訳

一九八七年九月発刊以来、広く教会で用いられ、親しまれています。最新の聖書本文研究の成果を踏まえて翻訳したこの聖書は、それだけ聖書の原文を再現していることになります。この「新共同訳」が、発刊されて、聖書に対する関心が教会の内外で高まってきたしました。

聖書協会は、教会の必要におこたえて聖書をお届する立場から「新共同訳」だけではなく、「口語訳」、「文語訳」も今



アリストテレスより入手したトーラー

まま機会をとらえて聖書知識の普及につとめています。

●北関東初・宇都宮で聖書展開催

本年八月一三日から一七日までの五日間にわたって、宇都宮市の上野百貨店新うえの八階で北関東で初めての「聖書展」が催されました。

「世界のベストセラー聖書展」のタイトルで開かれたこの聖

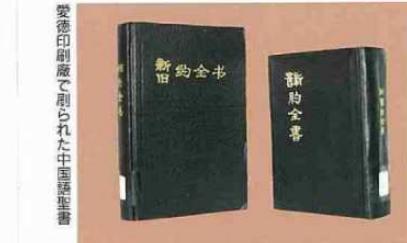
書展には二千五百名が訪れ、翻訳の歴史、和訳聖書の歴史、栃木県と聖書の関わり、世界的主要言語聖書、小磯聖画展、グーテンベルク印刷機などの展示、実演がなされました。また一二日は、小中陽太郎氏を講師にお迎えし「平和をつくり出す」という題で講演会を開催。二五〇名の入場者がありました。

●会員になつてください

みことばをすべての人にお届けする、そして自らよく読む、それはすべてのクリスチヤンのすべきことです。このすべての人みことばをお届けし、自らもよく読む働きを一緒にいたしましょう。

Bible Society Report

レポート



愛德印刷廠で刷られた中国語聖書

●UBS（聖書協会世界連盟）の目標と目的

「誰にでも読める聖書」をお届けするためには、世界のすべての人が自分の言葉で聖書が読める状態にしなければなりません。一九

九年年末現在で、一、九七八の言語で聖書は翻訳されています。

聖書が翻訳されることは、誰にでも読める聖書を準備し

てお届けするそれが、聖書協会世界連盟（UBS）の目標と目的です。UBSそれは世界の百十一の聖書協会の交わりです。

●聖書の翻訳

「誰にでも読める聖書」をお届けするためには、世界のすべての人が自分の言葉で聖書が読める状態にしなければなりません。一九

九年年末現在で、一、九七八の言語で聖書は翻訳されています。

聖書が翻訳されることは、誰にでも読める聖書を準備し

てお届けするそれが、聖書協会世

界連盟（UBS）の目標と目的で

す。UBSそれは世界の百十一の聖書協会の交わりです。

●聖書の出版

各聖書協会は出版、点字、録音

のカトリックとプロテスタント教

会による「共同訳」がすでに用

いています。また、UBSの協力で

一九七八年、南京に建設された印

刷工場は、順調に聖書印刷を続

けています。また、UBSは途上国、旧社

会主義国などへ、聖書を届ける運

●聖書の頒布

世界のすべての人みことばを

届けたい、これが、聖書協会の願

いです。UBSでは途上国、旧社

会主義国などへ、聖書を届ける運

版し、中国各地に送り出しました。

●聖書の翻訳

各聖書協会は出版、点字、録音

のカトリックとプロテスタント教

会による「共同訳」がすでに用

いています。また、UBSの協力で

一九七八年、南京に建設された印

刷工場は、順調に聖書印刷を続

けています。また、UBSは途上国、

旧社会主義国などへ、聖書を届ける運

●聖書の出版

さらに六〇八の翻訳が進められていますが、その内四十二は、初めて聖書が翻訳される言語です。中

でも、アジア・太平洋地域では、三三二の翻訳プロジェクトが進行中です。

また、現在、世界で百六十言語のカトリックとプロテスタント教会による「共同訳」がすでに用いています。また、UBSは途上国、旧社会主義国などへ、聖書を届ける運

版し、中国各地に送り出しました。

聖書などについても、より良い出版物としての聖書を目指して研究や資材供給の国際的な協力を進めています。また、UBSの協力で

一九七八年、南京に建設された印

刷工場は、順調に聖書印刷を続

けています。また、UBSは途上国、旧社

会会主義国などへ、聖書を届ける運

版し、中国各地に送り出しました。



子供用聖書を手にして喜ぶ女の子

創刊号ごあいさつ 佐藤邦宏

日本聖書協会理事長

編集後記

新しい「会員誌」SOWER(ソア)の創刊号をお届けいたします。この会員誌の前身となる「日本聖書協会ニュース」(A四判・四ページ)は、一九六九年四月五日に創刊されました。実に、二十三年もの間、教会・会員の皆様にお親しみいただき、「愛読たまわりました」。

心から感謝申し上げます。

「ソア」は、当初九二年の「イースター」に発刊されました。予定でしたが、諸般の事情等によりまして、半年遅れとなってしまいました。約一年近く七人の編集委員で名称、特集企画等、悩み、生みの苦しみを味わつてまいりました。まだまだ力不足で恥かしい限りですが、お読みいただければ幸いです。

ソアは神語く人の意味です。皆様と一緒にみことばの種書きを通して一人でも多くの人に聖書をお届けできたら大変嬉しく思います。

今まで、季刊としてお届けしていた「日本聖書協会ニュース」をすっかり模様替えしてお届けすることにいたしました。この創刊号はいかがでしょうか。

現在、世界の聖書普及事業は、音を立てて動いているという感じです。たとえば、東欧・旧ソ連への聖書を贈る運動など、うなりをあげて動いている感じですし、旧社会主义国などの扉も、きしみ音を立てて開き始めました。

また、聖書の出版を見ても、その形態だけでも、刻々変化していく有様です。たとえば、カセットの聖書にCDが加わりました。電子版の聖書もすでに手がけられています。

聖書協会の役割は、聖書を出版物などとしてお届けすることと、聖書についての情報をお届けすることであると自覚しています。聖書についての情報には、次のようなものがあろうかと思います。

1 聖書そのもののよく知るための情報
基礎的な知識や読むための資料など

2 聖書を学ぶための情報
聖書セミナーなど新しい聖書学の知識

3 聖書の背景を知るための情報

聖書の歴史、翻訳史、現在の翻訳
世界の聖書学、本文研究の資料や情報

世界の聖書事情など

4 聖書を届けるための情報
聖書特別発布運動や教会の動き、聖書
頒布運動の実例、世界の動きなど

5 聖書を求めるための情報

聖書の出版、企画などの情報
聖書特別発布運動や教会の動き、聖書
頒布運動の実例、世界の動きなど

6 聖書の出版、企画などの情報

数え上げればもっともあると思いま
すが、いずれも、研究者、教職者、信徒

あるいは聖書に関心をお持ちの方に分つ
ていただけるように、いろいろなレベル
の情報をお届けする役割を、聖書協会は、
果たしたいと思います。

この「ソア」は、それらの中でも、一
般的な、分かりやすく、読みいたく
皆さんのが周りで、話題になるような情報
ををお届けすることを目的にいたします。
それも一方的な情報ではなく、皆さま方
のニュースもぜひ掲載させていただきた
いと思います。

1 聖書そのもののよく知るための情報
基礎的な知識や読むための資料など

2 聖書を学ぶための情報
聖書セミナーなど新しい聖書学の知識

読者のページご案内

次号から、読者の皆様のお便りをご紹介するべ
ージを企画しております。
聖書に関するさまざまな事、例えば、愛語聖句、
聖書との出会いなど、お寄せください。採用分に
は、記念品を送らせていただきます。

ピープル

今回お届けいたしました。皆様のまわりの様々な
グループをご紹介いただければと存じます。

ソア 創刊号 November 1992
発行・会員誌 日本聖書協会
104 東京都中央区銀座4-5-1
電話03-3269-11980
テザイン・株式会社デザイン・コンサルタント
写真・版下・株式会社メディック
印刷・文庫堂印刷株式会社

聖書図書館蔵書シリーズ——予告 聖書図書館ご案内

聖書図書館は東京・銀座の聖書館ビルの7階にあります。銀座通りの喧噪からは想像できない静けさは、訪れる人にひとときの安息をもたらすでしょう。羊皮紙に書かれた紀元前に属するヘブライ文字の写本、中世の彩飾をほどこした祈祷書、英文学上重要な17世紀の欽定訳聖書、日本語の最も古い聖書等々……さまざま時代の人々が命をかけて伝え、翻訳した歴史的聖書や、世界の500種にのぼる言語の聖書を所蔵している図書館です。

●次号から蔵書の数々をご紹介します。



●利用案内

所在地／中央区銀座4-5-1聖書館ビル7階 PHONE:03-3567-1995
蔵書／約500種の言語の聖書4,500冊。聖書に関する辞書、研究書など。
開館／午前10時～午後5時 館内のみ。貸し出し不可。
料金／無料
レファレンス・サービス／文書や電話によるレファレンス可。
コピーサービス／有料。郵便による申し込み可。
休館日／土、日曜日、祝日、クリスマス、年末年始(12月28日～1月5日)